



## 多摩交流センターだより

インターネット  
放送による

### 多摩発・遠隔生涯学習講座

NPO法人全国生涯学習ネットワーク・公益財団法人東京市町村自治調査会共催  
後援：武蔵野市教育委員会

4・5月開催予定の講座案内



158回

題名

作家 遠藤周作・曾野綾子と聖地を歩いて～日本に影響を与えたユダヤ・キリスト教

日時 平成29年4月13日(木) 14:30から約1時間

講師 シモン 中村 青生 氏(イスラエル研究家)

内容 1964年の東京オリンピックから約10年間、私はエルサレムの大学で聖書考古学を学んでいました。その間、作家の遠藤周作氏が「死海のほとり」の取材で、三浦朱門・曾野綾子夫妻等、多くの方々と一緒に何度か来られました。さて、日本ではChristmasの大騒ぎから大晦日・正月を祝いますが、欧米ではなぜMerry Christmas & A Happy New Year と8日間を祝すのでしょうか？このような疑問に答えながらイエスの足跡をたどっていきます。

159回

題名 日航機御巣鷹山事故を憶えていますか～その教訓と航空安全 日時 平成29年5月11日(木) 14:30から約1時間

講師 北村 行孝 氏(NPO法人航空・鉄道安全推進機構理事、元東京農業大学教授、元読売新聞社論説委員・科学部長)

○受講料 無料(ただし資料代100円)

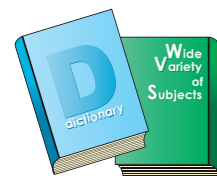
○メイン会場 多摩交流センター 第2会議室(申込みは必要ありません。直接会場にお越しください。)

○サテライト会場 武蔵野市かたらいの道

○ライブ中継・VOD視聴について

多摩発・遠隔生涯学習講座のホームページ(<http://zsgn.dp-21.net/tsgn/>)から無料で、当日の講座の視聴(ライブ中継)や過去の講座を視聴(VOD視聴)することができます。

問合せ先: TEL 070-2648-3520(高原) TEL 0422-52-0908(菅原)



特定非営利活動法人

東京雑学大学

平成29年5月講義案内

(受講料は会員無料・会員外は5月11日を除き、1回500円)

番号	日時	講義テーマ	教授	教場
第1085回	5月4日(木・祝) 14:00から	防災を考える(仮題)	小川 雄二郎 氏 (元アジア防災センター所長、 元富士常葉大学教授)	西東京市民会館 (西武新宿線田無駅北口 徒歩8分)
第1086回 ※	5月11日(木) 14:30から	日航機御巣鷹山事故を憶えていますか ～その教訓と航空安全	北村 行孝 氏 (NPO法人航空・鉄道安全推進機構理事、 元東京農業大学教授)	遠隔視聴(サテライト)会場 武蔵野市かたらいの道 (JR三鷹駅北口 徒歩3分)
第1087回	5月18日(木) 14:00から	日本の伝統芸能と 神道に見る身体表現	はなやぎ みちおる 花柳 迪薫 氏 (日本舞踊家、花柳流師範)	田無公民館 (西武新宿線田無駅南口 徒歩3分)
第1088回	5月25日(木) 14:00から	取材する心～研究所めぐり	多田 統一 氏 (元全国教職員文芸協会会長)	田無公民館 (西武新宿線田無駅南口 徒歩3分)

☆申込みは必要ありません。直接会場へお越しください。

※第1086回は、第159回多摩発・遠隔生涯学習講座と共同で実施します。メイン会場は多摩交流センターです。

[問合せ先] TEL 042-465-3741(浅田) TEL 0422-52-0908(菅原)

## イベント紹介

### 奥多摩セラピーウォーク

日時 平成29年4月29日(土・祝)

受付時間 9:00～11:00(荒天の場合中止あり)

受付場所 奥多摩駅前

コース JR奥多摩駅～奥多摩むかしみち～奥多摩湖(10km 4時間)

内容 奥多摩むかしみちは、都内で初めて森林セラピー基地として認定された奥多摩町にある5つのセラピーロードのうちの1つで、今も随所に昔のままの姿が残されています。奥多摩駅をスタートし、昔をしのびながらゴールである奥多摩湖をめざし、新緑あふれる奥多摩の自然を満喫できるコースです。コース途中での奥多摩名人・達人ガイドたちによる名所案内、ゴールとなる奥多摩湖では物産展とクラフトフェアも開催され、参加者にはあわせて楽しんでいただけます。

参加費 500円(受付時に支払い、保険料含む)

主催 奥多摩セラピーウォーク実行委員会

問合せ 奥多摩セラピーウォーク実行委員会事務局(奥多摩町役場観光産業課内)

TEL 0428-83-2295 FAX 0428-83-2344

ホームページアドレス <http://www.town.okutama.tokyo.jp>



### 「多摩交流センターだより」の問合せ先

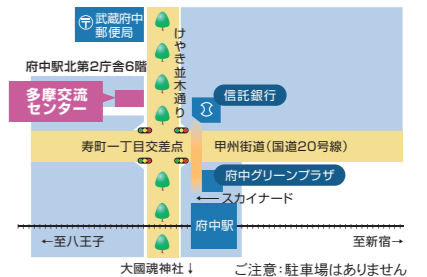
#### (公財)東京市町村自治調査会 多摩交流センター

〒183-0056 府中市寿町1-5-1 府中駅北第2庁舎6階

TEL 042-335-0100 FAX 042-335-0127

ホームページ <http://www.tama-100.or.jp/>(当調査会ホームページ内にコンテンツがあります)

☆多摩交流センターは、広域的市民ネットワーク活動の支援、多摩地域市民交流の場の提供等を目的として活動しています。



- 桜前線の北上とともに、東京も春爛漫となり、心浮き立つ4月を迎えました。皆様の職場や地域をはじめ、当調査会でも、新しいメンバーとともに、新年度がスタートしました。
- 当調査会は、昨年10月に設立30周年を迎えました。これを記念し、これまでの取組や実績、有識者による今後の展望等を掲載した「未来への道しるべ(設立30周年記念誌)」を製作しました。当調査会ホームページに掲載しますので、ぜひご覧いただきたいと思ひます。
- さて、先日、都立井の頭恩賜公園内にある井の頭池のかいぼり事業報告会を聞く機会がありました。「かいぼり(掻い堀り)」とは、池の水を汲み出して干すことです。この事業は、井の頭恩賜公園が、本年5月に開園100周年を迎えるにあたり、井の頭池の水質改善と外来種の防除により自然再生を行い、次世代に自然の恵みを伝承しようという取組です。
- 今回のかいぼりにより、絶滅危惧種Ⅰ類とされている「イノカシラフラスコモ」が60年ぶりに復活したことが



大きな成果として挙げられました。

- また、ブルーギル、オオクチバス等の外来種の駆除により、モツゴ、スジエビ等の在来種が増加したことや、カイツブリ等の水鳥も増えたという報告がありました。
- このように大きな成果をあげることができた背景には、地元自治体をはじめ、市民団体や市民ボランティア等、多くの主体による協働があったからだと考えられます。多くの人の手により、自然が再生され、そこに住まう人、訪れる人に愛される地域が醸成されていくものと思ひます。
- 本紙記事3ページで紹介のとおり、当調査会は、オール東京62市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」を実施しています。その一つに「生物多様性の保全に関する研究」があり、本年度も、研究活動とその成果報告を通じて、各自治体の生態系の維持・保全を支援してまいります。
- 併せて、都内市町村の広域的かつ共通の課題についての調査研究や広域的な市民活動への支援を行い、多摩・島しょ地域の自治の振興を図り、住民福祉のさらなる向上に寄与していきたく思ひます。
- 本年度もどうぞよろしくお願ひいたします。(M.M)